

公表:令和 2 年 3 月 9 日

対象人数3人

事業所名: 放課後等デイサービスかなで

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善点・目標等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			
	②	職員の配置数は適切であるか	3			
	③	教室内の環境は児童が利用しやすいよう工夫がされているか	3			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3			定期的に外部よりアドバイザーを要請している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			月1回は外部・内部研修に取り組み研修報告書の提出、保管、また研修内容について職員間で周知している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			学校行事等による児童の様子の変動に合わせた手立てや配慮について思案している。固定化しないよう取り組んではいるがまだ視野が狭い部分があると感じる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			児童の来所時間が早い時は十分な打ち合わせが困難な時もあるが基本的には行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			翌日に会議をし振り返りを行い次回の手立てのねらいなどを話し合っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			保護者への連絡帳を含め、毎日ミーティング記録の内容を細かく取り、振り返りができるようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			児童が登校できない・友人トラブルがある、その他必要に応じて保護者に希望を元に学校と連絡を取り解決に向け連携を取らせてもらう取り組みはしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2		1	現在、医療的ケアを必要とする該当者はいないが今後、受け入れ必要な際には、しっかり整えていく意向。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3		希望時に適宜、対応。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			発達検査を含む研修等の取り組みはしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	1	児童館で合わずに困り感を抱えているお子さんも多い為。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	2	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			保護者の送迎時や電話相談・適宜面談はしているが、なかなか連絡が取れない保護者もいるため工夫をしていきたい。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3			お子さんの自己肯定感の向上に向けて大人が取り組みやすい手法、大人も挑戦してみたいと思ってもらえるような取り組みが必要と思われる。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			保護者の方が、どんなことで悩み、どのような考えを持っているのかも共有できるよう今後も、取り組んでいく。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1		働くお母さんが参加しやすい日程調整や、お父さんの参加を募る行事も増やしていきたい。父母会については賛否があるため検討中。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3			個人情報に鍵付きの書庫に保管しデータに関しては不正アクセス、ウイルスに対してセキュリティルーター・ウイルスソフトにてデータを保護しています。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			2	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			以前マニュアルを各家庭に一部ずつ配布をしたが、ホームページや定期的に簡易的に確認ができるよう改善が必要と思われる。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1		年間の訓練頻度の改善・向上が必要。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		1	身体拘束を必要とせず済む支援方法を日々思案している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		保護者情報を元に確認は都度している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。